



発行日：令和3年1月5日

発行者：市原市更級5丁目 1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

http://www.library.ichihara.chiba.jp



新年あけましておめでとうございます。
今年も中央図書館をよろしくお願いします。



■文学講座・特別講演会■ 講演テーマ「更級日記」



「更級日記上洛の記千年—東国からの視座」の著書のお2人を講師に迎え、
「更級日記」についての講演会を開催します。

【講師】

わだ りつこ
和田 律子氏

流通経済大学名誉教授 博士

ふくや としゆき
福家 俊幸氏

早稲田大学教育・
総合科学学術院教授 博士

【日時】 **3月24日(水)**

午後2時～午後3時30分

【場所】 市原市市民会館小ホール（惣社一丁目1番地1）

【定員】 先着200名 無料

【受付開始】 2月2日(火)

午前9時30分～ ※開館時間内

【申込方法】 中央図書館中央カウンターまたは電話
で申し込む。※手話通訳あり



『更級日記上洛の記千年—東国からの視座』
出版：武蔵野書院

中央図書館映画会

再開しました！

《常設リサイクルコーナー》

エントランスホールにて
開設中！

お好みの本がありましたら、ご自由にお持ちください。

※今年度の本と雑誌のリサイクルフェアは、
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。



大人のための映画会



1月26日(火)	邦画『海よりもまだ深く』	117分
2月16日(火)	洋画『エデンより彼方に』	日本語吹替 107分

時間：午前10時と午後2時から上映

人数：先着各回20名

費用・参加方法：無料・当日直接2階視聴覚ホールへお越しください。

その他：上映30分前から受付開始

中央図書館おはなし会

毎月第1、第3水曜日に開催中

時間：午後3時から

費用・参加方法：無料・児童室へお集まりください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来館の際はマスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いします。



映画「新解釈 三国志」公開記念
三国志文献コーナー



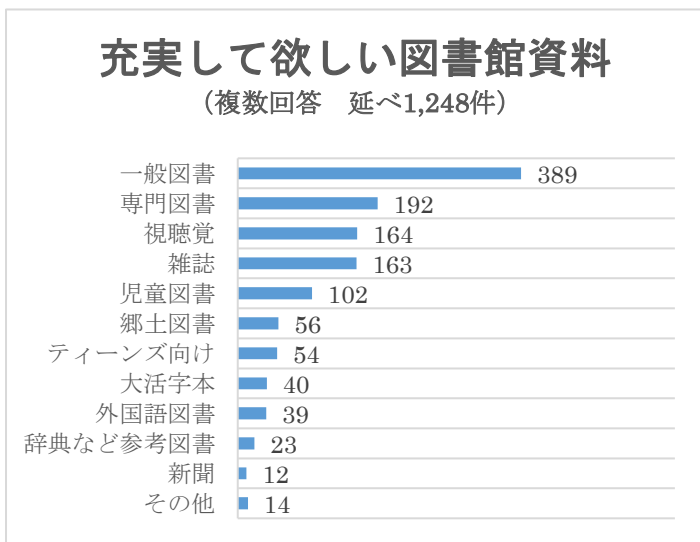
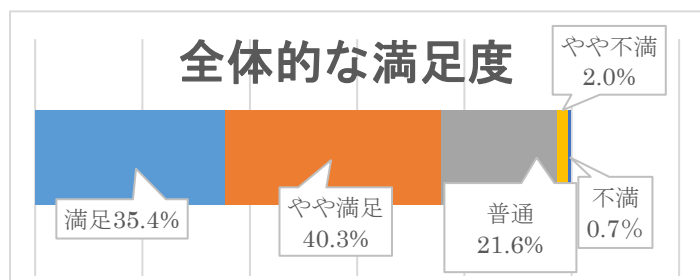
1月28日(木)まで開催中！

令和2年度 利用者アンケート 結果報告（速報）

令和2年11月10日（火）から12月9日（水）まで、中学生以上を対象に利用者アンケートを行いました。配布数1,346名に対して、764名（回収率56.8%、内web回答249件、32.6%）にご回答をいただきました。

アンケート結果では、7割以上の方に総合的なご満足はいただいておりますが、本の貸出期間や資料の探しやすさ、開館時間の延長、飲食スペースの提供、視聴覚資料の充実などのご要望が寄せられています。

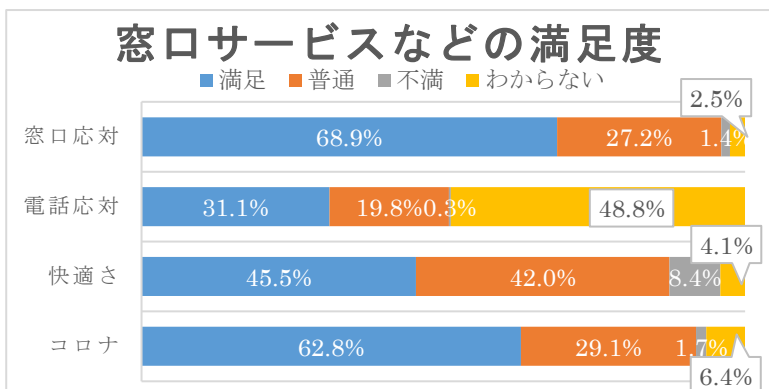
また、コロナ禍にあって電子書籍サービスのお声もいただいております。今後、「知の情報拠点」として図書資料の充実を図りながら、細やかなサービスを行っていきます。（12月16日現在）



新型コロナウイルス 感染症予防対策

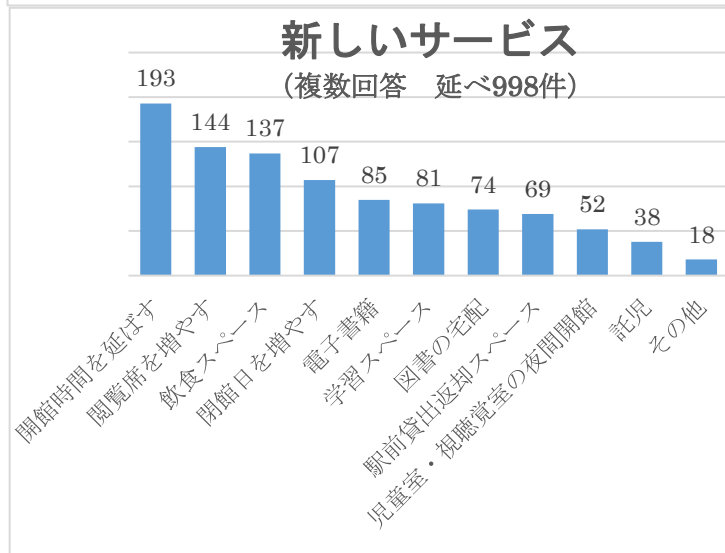
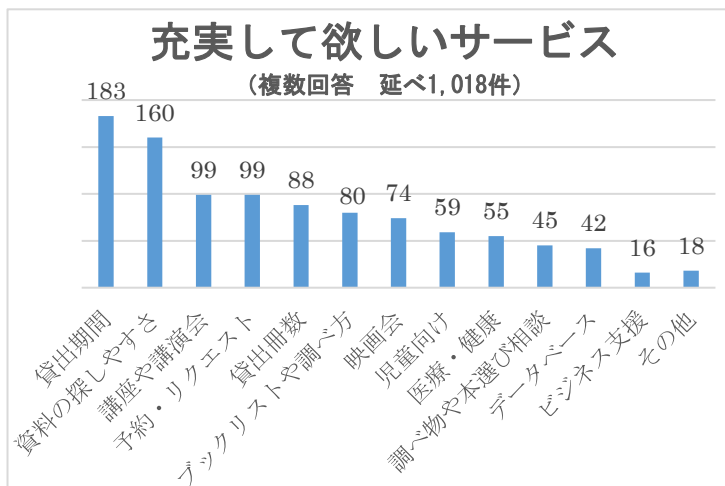
閲覧席パーティション、
ネット回線網戸の設置

図書の消毒器3台設置
アロマの香りが好評です



10月より窓口業務の一部を「ナカバヤシ株式会社」に委託しました。

笑顔の接客を心がけています。
たくさんの図書がありますので、ぜひお越しください！



意見を受けて

児童室図書検索機
前に椅子を設置

ひと休み

玄関に長椅子を設置



コロナ禍の中、思うこと



昨年のことですが 2020 年の世相を表す言葉が「密」に決まり発表された際、清水寺の森清範貫主（住職）が「密という字は親しみという意味が含まれているので、物理的には離れていますが、心はさらにしっかりしたつながりをもっていきたいです。」とお話しされているのをテレビで聞きました。つい気になり「密」の対義語や漢字の成り立ち、意味を漢字辞典などで調べてみました。複数ある意味を見ていくと確かに「近い」「親しい」や「近づく」「親しむ」がありました。日常、目や耳にする「秘密」「精密」「三密」「綿密」などからは、なかなか思いもよらない意味を表す漢字の奥深さを感じ入りました。ふと子どもの頃、日課にしていた百科事典の日めくりを思い出しました。百科事典からランダムに 1 冊選び、直観でここだと思う開いたページに書かれた言葉を読んでいく。読んでいく内に分からない言葉があったらその言葉を確認していく。本が知識の宝庫だと体験し実感した思い出です。遊び半分で続けていた日課でしたが、今思うと大切な経験であったと振り返ることができます。

さて 1 月 20 日は、第 164 回直木賞、芥川賞受賞作が発表されます。どなたが受賞されるかこれから楽しみな反面、発表までに何冊の候補作を読み終えることができるのか、読み終わらない作品や作家さんについて質問されないか今年もドキドキする時期がやってきます。(S)



募集！

第 1 回「更級日記千年紀文学賞」

平安時代の女流文学作品として有名な「更級日記」。昨年は、作者の菅原孝標女が、帰京のため市原市にあった上総国府を出発した 1020 年から千年の節目の年でした。日記文学であり、優れた紀行文でもある「更級日記」を通じて、文字として書き表すことが時代を超え、人々の暮らしや文化、土地の風景、心の機微、感動を伝えることができる貴重な手段であることを改めて見つめ直すきっかけとなるよう、市では「更級日記千年紀文学賞」を創設しました。

皆様が自ら作成した作品を募集します。千年先まで読み継がれるような傑作を心よりお待ちしております。

※募集内容

一般の部：小説、紀行文、随筆

大賞には記念品と賞金 30 万円

小中学生の部：「家族」をテーマとした短歌

大賞には記念品と図書カード 1 万円分

作品応募期間：3 月 1 日(月)～3 月 31 日(水)

問合先 市原市教育委員会ふるさと文化課

TEL：0436-23-9853 メール：bungakusyo@city.ichihara.lg.jp



一般の部選考委員長 椎名 誠 氏（作家）

詳しくはこちら



蔵書点検のため、 休館（室） します。

■中央図書館

休館期間

2月25日(木)～3月3日(水)

■有秋・加茂公民館図書室

菊間・ちはら台・三和コミュニティセンター図書室

休室期間

2月22日(月)～2月26日(金)



中央図書館や公民館・コミュニティセンター図書室では年に1回、所蔵している資料の点検作業である、“蔵書点検”を実施し、皆さまが必要とする資料を適切に提供できるよう、図書や雑誌等を、1冊1冊確認し整理しています。

そのため、蔵書点検を実施する施設ではその間、お休みとさせていただきます。ご不便をおかけしますが、市内の他の読書施設をご利用ください。

<作業風景>

①蔵書点検作業前に本を整理し、作業が効率よくできるようにします。



②本のバーコードを一冊一冊専用の機器で読み取ります。

開催報告

「子どもと読書講座」 ～古典にしたしもう！『更級日記』は市原から始まった～

令和2年11月1日（日）に小学4年生から中学生までを対象として開催した『子どもと読書講座』の内容を御紹介します！

講師：石田 典子先生(元国語教諭)



「更級日記」の作者、菅原孝標娘はどんな人物だったのか、どのような時代背景の元、市原市から平安京まで旅をしたのか、更級日記に関連する場所や菅原孝標娘のモニュメントなどを併せて紹介しました。

参加した皆さんからは、「更級日記について詳しく知る機会は初めてでした。子どもでも楽しめる場面（ぬり絵など）があり、とても楽しかったです。」「実際にある銅像など、関連づけて説明されていたので分かりやすかったです。」などの感想をいただきました。



「中央図書館利用案内」



★開館時間 午前9時30分～午後5時

※水・金曜日は第1・第2フロアのみ午後7時まで。ただし、祝日の場合は除く

※児童室・視聴覚コーナーは全日午後5時まで

★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌 10冊まで

視聴覚資料 2点までいずれも2週間

★休館日 毎週月曜日

毎月平日最終日（月末図書整理日）

特別整理期間（蔵書点検等）

年末年始（12月29日～1月3日）

★初めてカードを作るには住所氏名の確認できるもの（運転免許証等）をお持ちください。